

授 業 計 画

| | | | |
|--|-----|--|---------------------|
| 科目名 『 介護総合演習 』 | | 講師名 澤田 美奈子 | |
| | | 実務経験 <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 | |
| 対象学科名 介護福祉士学科 | 1 年 | 授業の方法 講義 | < 講 義 日 > 水曜 1 限 |
| [授業の内容] (学習全体の内容) *授業の全体像 ・ 介護実践に必要な知識や技術の統合を行うとともに、介護観を形成し、専門職としての態度を養う。 ・ 介護実習の効果を上げるため、事前に実習する施設や事業所について理解が深まる。 ・ 対象となる利用者の特徴を理解し、コミュニケーションを図るため各領域で学んだ知識と技術を統合し、学びを記録に示し、言語化する。 ・ 実習を振り返り、介護の知識や技術を実践と結び付けて統合、深化させるとともに、自己の課題を明確にし、専門職としての態度を養う。 | | | |
| [到達目標] (どこまでのレベルまでを目標としているか) ・ 実習の意義と目的を理解できる。 ・ 実習生としての態度を理解し、実習に臨むことが出来る。 ・ 実習課題を理解し、各領域で学んだ知識を活かし実習に臨むなかで、記録に示し言語化することが出来る。 ・ 実習を振り返り、自己の課題を明確に示すことが出来る。 | | | |
| [検 証] (学生の理解度を確認する方法) 例) 小テストの実施など。 小テストの実施 レポート | | | |
| [使用テキスト・参考文献] 介護総合演習・介護実習 (中央法規出版) | | [成績評価の方法・基準] 定期試験及び授業態度、出席率を加味し、総合的に評価する。 *評価基準は評価記入用紙による。 | |

| 回数 | 授 業 内 容 |
|----|------------------------------------|
| 1 | オリエンテーション・総合演習の位置づけ |
| 2 | 介護実習の意義と目的 施設の特徴 (デイケア・デイサービス) |
| 3 | 実習生の態度・マナー |
| 4 | I 段階介護実習について (課題・実習までの流れ) |
| 5 | I 段階介護実習について記録の書き方① (記録準備・出席簿・テーマ) |
| 6 | I 段階介護実習について記録の書き方② (目標・日々の記録) |
| 7 | I 段階介護実習について 記録の書き方③ (カンファレンス) |
| 8 | I 段階介護実習準備 記録の書き方④ (チェック表・経験録・お礼状) |
| 9 | I 段階介護実習振り返り |
| 10 | I 段階介護実習振り返り・課題の明確化 |
| 11 | I 段階介護実習振り返りからのプロセスレコード |
| 12 | I 段階介護実習振り返りからのプロセスレコード |
| 13 | 施設の特徴について (特養・老健・障害者施設) |
| 14 | 前期振り返り |
| 15 | 前期まとめ |

| 回数 | 授 業 内 容 |
|-----|--------------------------------|
| 1 6 | Ⅱ段階介護実習について 記録の書き方①（記録準備） |
| 1 7 | Ⅱ段階介護実習について 記録の書き方②（目標とポイント） |
| 1 8 | Ⅱ段階介護実習について 記録の書き方③（実際の介護の書き方） |
| 1 9 | Ⅱ段階介護実習について 記録の書き方④（実際の介護の書き方） |
| 2 0 | Ⅱ段階介護実習について 記録の書き方⑤（考察） |
| 2 1 | 実習相談会 |
| 2 2 | Ⅱ段階介護実習について 課題・テーマ作成 |
| 2 3 | Ⅱ段階介護実習振り返り |
| 2 4 | 後期振り返り |
| 2 5 | 後期まとめ・Ⅲ段階介護実習について 課題・テーマ作成 |
| 2 6 | Ⅲ段階介護実習について 記録の書き方① 記録準備 |
| 2 7 | Ⅲ段階介護実習について 記録の書き方②（プロフィール） |
| 2 8 | Ⅲ段階介護実習について 記録の書き方③（プロフィール） |
| 2 9 | Ⅲ段階介護実習について 記録の書き方④（プロフィール） |
| 3 0 | Ⅲ段階介護実習について 記録の書き方⑤（プロフィール） |